

大槌発

密漁対策にドローン

小型無人航空機＝ドローンを密漁の防止に役立てようと新おおつち漁協と東京の2つの会社が実証実験を行いました。この日は3機のドローンを1時間飛行させ



リアルタイムで海の様子をモニターに映し出しました。大槌町では震災前、漁協が監視船で密漁

対策を行ってきましたが津波で使えなくなり、現在は目視のみの活動となっています。ドローンは時間や場所を選ばずに監視できることから抑止効果が期待されています。(4/7 ニュースエコー)

大船渡発

新生・赤崎小学校 開校式

津波で被災した大船渡市の赤崎小学校と蛸ノ浦小学校が統合して出来た新しい赤崎小学校の開校式が行われました。新しい校舎は海拔28メートルの高台に整備されました。開校式で三浦和人校長は

「みなさんが元気に学校生活を送るのが支援してくださった人たちへの



なよりの恩返しです」と児童たちに語りかけました。(4/7 ニュースエコー)

大船渡発

防災センターが落成

庁舎の老朽化に伴い高台に整備された大船渡市防災センターの落成式が行われました。防災センターは消防署も兼ねていて災害時用の給油所も備えています。



水深5メートルある屋内プールでは水難救助訓練が可能です。(4/8 ニュース)

釜石発

根浜復興団地が完成

震災で被害を受けた釜石市根浜地区の人たちが移転する高台団地が完成し、町内会が建立した津波記念碑を除幕して団地の完成を祝いました。根浜地区は震災の津波で集落のほとんどが被災し15人が犠牲になりました。しかし海を観光資源とする地域であることから防潮堤は震災前と同じ高さで復旧。住宅は高台に移すことにしたものです。団地は44区画あり計画より1年半遅れで完成しました。(4/9 ニュース)



陸前高田発

月命日で一斉搜索

東日本大震災の発生から6年1か月。沿岸の3つの警察署がそれぞれ海岸で行方不明者を搜索しました。このうち203人が行方不明となっている陸前高田市では大船渡警察署の署員8人が、気仙町の要



谷漁港近くで熊手やスコップで砂をかき分けたり岩の間に目を凝らしたりしながら手がかりがないか丹念に調べました。県

内ではいまだに1122人の行方が分かっていません。(4/11 ニュースエコー)

宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

みやこハーバーラジオの箱石文彦さんが、今月からスタートした「岩泉線レールバイク」について伝えてくれました。これは鉄道線路上を走る自転車のことで、2人～4人乗りです。コースは廃線となった旧JR岩泉線の岩手と井内駅から中里駅間の往復約6kmの区間。運行日は11月16日までの土曜日と日曜、祝日、午前10時から午後4時まで利用できるということです。箱石さんは「和井内の涼やかな風を頬に感じながらレールの上をサイクリングしてみませんか」と話していました。(4/12)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122